

アズワン 殿町ソリューションリサーチラボ セミナー



KONICA MINOLTA

細胞活性評価システムのご提案

細胞品質管理に！ ミトコンドリア機能解析の基礎研究に！

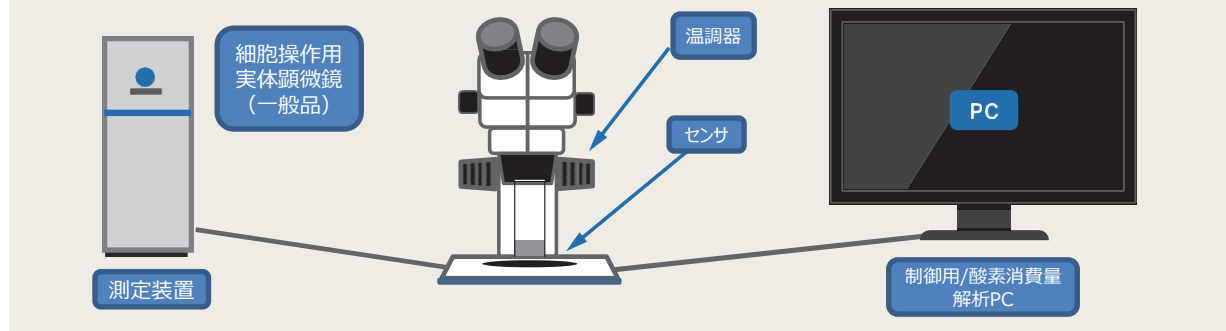
システムの概要

本システムは、細胞塊の酸素消費量測定に使用できるセンサ/システムです。受精卵のグレーディング研究 (Hum, Reprod. September 8, 2016, 1-10)等の細胞塊に使用でき、スフェロイド、オルガノイド、iPS胚様体等のミトコンドリアの酸素消費量を計測することで3D細胞毒性試験・代謝試験・品質管理に応用が可能と考えております。

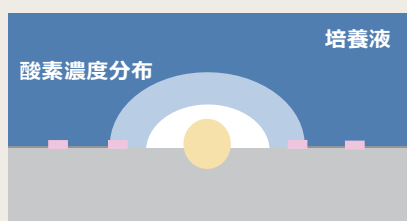
技術ポイント

- ☑5つのウェルに細胞塊を挿入し、**ラベルフリー**で酸素消費量を計測可能
- ☑高感度センサにより、1fmol/sから検出し**高感度**な測定が可能
- ☑3D浮遊培養系で**ミトコンドリアの呼吸（酸素量）**を計測可能。測定は約30分で完了。

構成システムの一例



測定原理



センサ部



応用展開 (例)

iPS胚様体の分化過程に関する研究

皮膚、毛髪関連の細胞活性評価

がんスフェロイドの分化度に関する研究

細胞毒性の評価

※現在、各種ニーズを探索中

2019年

10/4

金

14:00

15:00

会場 ライフイノベーションセンター (LIC) 4F C会議室

会費 無料

演者 近藤 真史 (コニカミノルタ株式会社)

参加申し込み tonomachi-lab@so.as-1.co.jp (締切: 9/30 17:00)

お問い合わせ アズワン 殿町ソリューションリサーチグループ 三村
TEL: 044-577-7210 FAX: 044-577-7211